

穂 学

令和2年度

広州日本人学校 学校便り

[No. 5]

令和2年5月26日(火)

発行責任者 校長 喜屋武浩司

「小学部1年生12名、入学おめでとう！」

5月25日(月)、いよいよ小学部1年生から3年生までの登校が許可され、広州日本人学校の小中全学年80名が登校することができました。春節休日に入ったのが1月25日でしたので、4カ月ぶりに全学年が揃いました。現在、日本でもほとんどの都道府県で緊急事態宣言が解除されようとしていますので、本校に在籍し、日本などにいる188名の児童生徒も、ほとんどが地域の学校に登校し始めようとしています。本当にうれしいことです。

小学部新1年生は現在12名ですが、今日はそのうちの8名の児童が登校しました。保護者付き添いのもと、緊張しながらも教室に入り、学級担任の呉屋広徳先生の話を生懸命聞いている姿は、とても頼もしく思えました。

2時間目には、体育館で「入学の会」が行われました。教室から体育館へ向かう廊下には、小学部2年生から中学生が花道をつくり、「入学おめでとう！」の歓迎の言葉と大きな拍手で1年生の入学を祝福してくれました。8月に入学式を予定していますが、一つの大きな節目として「入学の会」が計画されました。6年生が作成してくれた心のこもった横断幕が、会場をやさしい雰囲気にくれました。ありがとうございます。在校生代表して6年の荒井聡さんは、「今日からの学校生活は、新しい出会いがたくさん待っています。この出会いを大切に、これからの学校生活を一緒に楽しんでいきましょう。」とエールを送ってくれました。

入学前も課題にしっかりと取り組んだ1年生の皆さん、みんなで協力し合って勉強や運動をとおして素敵な学校生活を送ってください。入学、おめでとう！



【代表挨拶、荒井聡さん】



【すてきな仲間たち】

「遠くからでもつながったよ、オンラインホームルーム」

去る5月18日(月)から、本校でオンラインによるホームルームを実施しています。日本に住む児童生徒も参加して、新学年の顔合わせや学習状況の確認などを行っています。30名以上が参加する学年もあり、健康確認をした後、自己紹介やクイズ、学級目標などを話し合うなど、久しぶりに会う友達との会話を楽しんでいました。2週間限定ではありますが、今後のお互いの交流につながっていけばと期待しています。



【新1年生も12名が参加】